

令和 3 年度
中学校初任者研修 宿泊研修 B 実施要項

1 目的

新任教員に対して、現職教育の一環として1年間の研修を実施し、基本的な心構え、教育内容・方法等の基本的事項等について理解を深め、実践的指導力と使命感を養うとともに幅広い知見を得させ、教員としての資質の向上を図る。

2 期 日

【1班】令和3年8月2日（月）～8月4日（水）
（社会・理科・音楽・美術・保健体育・家庭・英語）
【2班】令和3年9月8日（水）～9月10日（金）
（国語・数学・技術）

3 会場

福島県教育センター (福島市瀬上町字五月田 16)

4 参加者

公立中学校の初任者研修対象教員（郡山市の中学校を除く。）

5 日程・内容

日	時 間	内 容
1 日 目	9:40～ 9:50 9:50～10:00 10:00～11:00 11:10～12:00 13:00～16:45 16:45～17:00	受付場所 第1棟 5階ロビー 開 会 講 義 「教員自身のメンタルヘルス」 講 義 「道徳科の授業」 各教科に分かれての研修 ※詳細については教科要項を参照 諸連絡
2 日 目	8:30～16:45 (12:00～13:00) 昼 食 16:45～17:00	各教科に分かれての研修 諸連絡
3 日 目	8:30～13:50 (12:00～13:00) 昼 食 14:00～15:00 15:00～15:15	各教科に分かれての研修 講 話 「これからの教員に望むこと」 閉 会 講 堂

6 準備物等（各教科に分かれての研修については、教科要項を参照）

- 共済組合員証、上履き、部屋着、洗面用具等
- 食費 3,000円(2泊3日)
(単価:朝食350円 昼食400円 夕食550円)

7 留意事項

- (1) やむを得ず欠席・遅刻・早退をするときは、所属長に連絡し、指示を受ける。
 - (2) 車で来所する場合は、来所経路・駐車位置について「駐車場案内図」を事前に確認すること。なお、駐車場に限りがあるため、乗り合わせや公共交通機関の利用に御協力ください。
 - (3) 宿泊研修は、原則として全員宿泊とする。なお、詳細は「宿泊棟生活のしおり」を参照すること。
- ※「駐車場案内図」と「宿泊棟生活のしおり」は、教育センターWebサイトで確認すること。

8 宿泊研修者の夕食の取扱いについて

宿泊研修の食事は全員全食とするが、やむを得ず夕食を必要としない場合は、次のとおりとする。

- (1) 【1班】は7月27日(火)までに、【2班】は8月31日(火)までに、教育センターWebサイトの「各種様式」内のフォーム「宿泊研修における夕食の変更届」より手続きする(期限厳守)。
(2) 前記(1)の期限後の変更はできない。
(3) 食費は、前記(1)に係る不必要夕食分を除いて該当講座の2日目の朝に納入する。

9 問い合わせ先（市町村立学校は、市町村教育委員会・教育事務所経由）

TEL 024-553-3193
Email center-kikaku-gr@fcs.ed.jp

家 庭

1 教科研修日程・内容

日 目	時 間	内 容
1 日目	13:00～15:00	講義・協議「技術・家庭科（家庭分野）の学習指導と指導上の課題」 被服研修室 ・学習指導上の課題と改善の方向性 ・家庭科教育の目指すもの
	15:10～16:45	演習・協議「題材研究とその指導法Ⅰ」 ・A家族・家庭生活
	16:45～17:00	諸連絡
2 日目	8:30～12:00	演習・協議「授業研究」 被服研修室 ・撮影記録による授業分析と授業改善 ・学習指導案の検討と改善 ・評価について
	13:00～16:45	演習・協議「題材研究とその指導法Ⅱ」 ・B衣食住の生活（衣生活） ・B衣食住の生活（住生活）
	16:45～17:00	諸連絡
3 日目	8:30～12:00	演習・協議「題材研究とその指導法Ⅲ」 被服・食物研修室 ・B衣食住の生活（食生活） ・C消費生活・環境
	13:00～13:50	講義・演習「年間指導計画作成上の留意点」

2 準備物等

(1) 書籍及び資料等

- 「中学校学習指導要領（平成29年告示）解説 技術・家庭編」
平成29年7月 文部科学省
- 「『指導と評価の一体化』のための学習評価に関する参考資料【中学校 技術・家庭】」
令和2年3月 国立教育政策研究所教育課程研究センター
- 「授業改善ハンドブック『授業をつくる16の視点』」（宿泊研修Aで配付済み）
- 自校の年間指導計画（全学年分） A4判3部
※右上端に「所属、氏名」を明記した上で、両面に印刷し、左上一か所を留める。
- 担当学年教科書

(2) 事前課題

- 「技術・家庭科（家庭分野）の学習指導と指導上の課題」で使用する協議資料
ア 様式等
・様式、内容

学校名	氏 名
1 教科指導上の課題	
2 教科指導において工夫していること	

※A4判縦置き1枚とする。

イ 提出方法

- ・7月19（月）必着
- ・Emailで下記「3 教科に関する問い合わせ先」へ送付
※件名を「中初家庭一課題」とし、本文には所属と氏名を入力する。
- 「授業研究」で使用する学習指導案
ア 様式等

- ・自校の形式
- ※A4判縦書き2～3枚とする。
- ※1ページ右上端に「所属、氏名」を明記する。
- ※研究授業で使用したワークシート、資料等があれば添付する。

イ 提出方法

- ・7月19（月）必着
- ・Emailで下記「3 教科に関する問い合わせ先」へ送付
- ※件名を「中初家庭一課題」とし、本文には所属と氏名を入力する。
- ※ワークシート等の資料の用紙サイズ、枚数は自由とする。

○ 「授業研究」で使用する研究授業の撮影記録

ア 様式等

- ・撮影した動画を記録したメディア及びビデオカメラ本体等の再生機器

イ 提出方法

- ・研修当日持参
- ※HDMI又はVGA端子に接続できるケーブルを併せて持参する。

(3) その他

- 白衣又はエプロン、三角巾等の実習着
- ふくしま教育クラウドサービスユーザーアカウント情報
 - ・ユーザーアカウント（FCSメールアドレス）及びパスワード情報
 - ※研修で作成した学習指導案の共有に使用する。
 - ※ユーザーアカウントを所有していない場合はUSBメモリ等の外部記憶媒体（ウイルスチェック済みで、不要なデータが入っていないもの）を持参する。

3 教科に関する問い合わせ先

福島県教育センター 教員研修チーム 技術・家庭科（家庭分野）担当

TEL 024-572-4183

Email kyouin-kenshu-gr@fcs.ed.jp